

令和2年度使用中学校用教科用図書採択結果等について

採択地区名 三原市

種目	発行者	採 択 理 由
国 語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・「つきたい力」での単元構成となっている。「単元」意識が非常に明確で、漢字・文法以外の全ての教材が、目標とリンクして並べられている。 ・最初から解説するのではなく、まず生徒に考えさせるようになっており、解説も図やイラストを多用した視覚的表記で、表記・分量・構成共に、生徒が、自分で考えて学びやすい作りになっている。 ・領域同士のつながりも意識された作りで、「読むこと」でつけた力を他の領域につなげていける。 ・1年生のレポートでは、図表を使ってまとめる。2年生のプレゼンテーションでは、プレゼンテーションソフトを使って説明する等、現代社会に対応した「表現」が意識されている。
書 写	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・教材に取り組む前に、「考えよう・話し合おう」で、どうすれば目標が達成できるか(うまく書けるか)を考え、ポイントを見だし、硬筆で確認してから毛筆に取り組む構成となっている。 ・実生活に即しているので、生徒達が毛筆を学ぶ際、イメージを持って取り組むことができる。 ・全ての教材で「話し合い」によって学びのポイントについて考えさせるのは三省堂のみである。 ・「単元」に対する考え方が明確で、教材ごとの学習が全て「単元の目標」につながっていくようになっている。 ・「書くときの姿勢の悪さ」「鉛筆の誤った持ち方」等、指導上の大きな課題に対しても、配慮がされている。
社 会 (地理的分野)	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の領域や領土をめぐる問題も、歴史的経緯を含めて詳しく記述してある。 ・「さらに深めよう」「あなたならどうする？」という内容構成で、発展的な学習に関する内容の充実を図っている。 ・本文記述との適切な関連付けがなされた、大きなサイズの写真が多く美しいので見やすい。 ・学習のまとめの所で、「略地図に気候と宗教の分布を書いてみよう」「伝統的なものと変化してきているものに分けて表にまとめよう」「自分の言葉で書き入れてまとめてみよう」「クラスのほかの人と意見交換してみよう」など、表現する力を育てるための工夫が充実している。
社 会 (歴史的分野)	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の「学習課題」と「学習の確認と活用」のコーナーの内容が適切に対応している。 ・「時代の転換をとらえよう」というページで、学習したことをもとに時代の転換を説明する課題を与え、主体的な学びをさせようとしている。 ・「地図で見る世界の動き」というページで、高校世界史も視野に入れながら、世界の視点から日本の歴史をみるという視点を与えている。 ・「図版特集」でその時代を代表する絵画資料などを用いて、資料の読み取りと課題の追究ができるようにしている。 ・時代のまとめのページで資料をふんだんに使い、テーマ学習的にその時代の特色に迫っている。また、読み取り→考え→伝えるという3つのステップが明確である。
社 会 (公民的分野)	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・「対立と合意」「効率と公正」の扱いについては、身近な事例をマンガでたくさん掲載し、「効率と公正」などの抽象的な概念を理解しやすい。 ・学習の最後に「学習の確認と活用」で、具体的な生活場面を取り上げ、「効率と公正」の考え方が理解できたか振り返りができるようになっている。 ・話し合いや作業学習を通して自ら考え、判断し、自分の言葉で表現できるよう工夫している。 ・1時間の授業で使える「アクティビティー(18)」「学習の確認と活用(毎時間)」を活用できる。 ・本文ページの左端には、「インデックス」を設けて、生徒が学習している単元を常に確認できる、第1～5編の編ごとに単元の色を統一し、学習している単元がつねにわかるようになっている等、特別支援が必要な生徒への配

		<p>慮がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「連携コーナー」を導入ページ「ナビ」に設けて、小学校社会科における公民的分野に関わる学習内容を、学習した学年も含めて再確認できる構成にしている。
地 図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や写真の色が鮮明で、分かりやすい。地図から読み取る学習活動や言語活動を促す「やってみよう」というコーナーが47ヵ所設けてある。 ・『世界の生活・文化』を設けている。その他に、9つの資料図や写真がある。また、世界の各州に「日本との結びつき」という語句を明記した資料図や資料を掲載している。 ・総ページ数176ページ。A B判（タテがB 5判，ヨコがA 4判サイズ）で基本図，拡大図，資料図，地図帳の使い方・さくいん，統計資料が掲載されている。それぞれはページ部分の色で色分けされている。 ・「やってみよう」と題して，実際に作業できるような学習課題を設けている。「やってみよう」は，47箇所ある。日本の資料図ページでは，地域の特色をつかむための「手がかり」を設けている。地図の読図や作業を指示するなど，言語活動を取り入れている。
数 学	学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や挿絵，吹き出しを適宜提示しており，興味や思考を深めており，支援が必要な生徒への配慮にもなる。 ・一つの事例を深く思考させる工夫があり，論理的に考察させることができる。 ・ノートやレポートの書き方について指導するページが適宜示されており，書く活動の充実を図っている。 ・1年巻末に，計算の復習を1ページ分提示し，小学校教育との接続を図っている。また，高校への架け橋として，高校数学との接続を図っている。 ・3年関数で，因島大橋を取り扱う等，身近な地域の内容を扱っている。
理 科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいは「～だろうか」と問いかけ式になっており，まとめも現象面だけでなくその理由まで言及している。生徒と教師と一緒に理由まで考えていくことのできる教科書である。 ・「環境保全」「自然災害」に係る表記が他社に比べて多く，理科の大切さを理解することにつながる。また，実験に係る操作方法等の記載も他社に比べて実践的で生徒にとっても分かりやすい。 ・マイノートを別冊とし，内容の充実が図られ，授業や家庭学習の手助けとなっている。さらに青色シートを組み入れるなど，他の教科書にはない工夫が見られる。
音 楽 (一般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・目次の次項に音楽学習MAPのページがあり，学習指導要領の項目ごとに整理されたものとなっている。また，各教材が学習指導要領に示されている《共通事項》とリンクしている。 ・発展的学習については，全て教科書の内容につながるように提示されている。 ・教科書の鑑賞や創作のページでは，特別支援を要する生徒が取り組みやすくなるように，思考の過程がワークシートに丁寧に示されている。 ・歌唱や鑑賞の教材では，写真を精選し，学習に必要な項目を中心に紙面上に配置し，生徒の発想を限定しないような配慮が施されている。 ・歌詞の和訳が，現代語訳で分かりやすい。
音 楽 (器楽 合奏)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・目次の次頁に，「音楽学習マップ」のページがあり，学習指導要領の項目ごとに整理されている。 ・アルトリコーダーは，使用される音の音域が各曲に示されている。また，リコーダーで吹くことのできるアンサンブル曲の数が多。 ・巻末資料として，日本の楽器が伝統音楽ごとに整理されてまとめられているものや，リコーダーの運指表や，ギターコード表が掲載されている。 ・創作の題材においては，教科書の中にメモ欄が用意されており，言語活動を促進する構成になっている。 ・打楽器のページには，非常に多くの種類の小物の打楽器の構え方や奏法が写真と文章により書かれている。

美術	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は1年美術，2年美術，3年美術の3冊で構成されている。3冊に設定したことで，無理のない内容構成になっており，学習内容が理解しやすい。 ・学習の指針を示す目標提示は，題材名の横に4観点の目標を色付きロゴタイプで表示している。また，目標に準拠した学習ポイントを粹取りして表記することで生徒に創作活動の指針とねらいの明確化を図ることで，意欲的な創作活動の継続を可能にしている。 ・題材の内容と関連づけて基礎的な技能の記述がなされており，表現活動における技法選択や技法選択に役立つ構成になっている。 ・日本の美術に関する記述に力をいれている。特に2年美術は日本の美術を中心に構成され表紙には日本画作品を用いている。 ・1年美術で習得した基礎的な技能をもとに2年美術では自己表現の方法を身につけることをねらいとし，3年美術では発展的な学習内容の構成になっている。 ・掲載されている題材は各領域のバランスがよく系統的な造形教育が可能なものとなっている。 ・現代のメディアや現代作家の作品を中心とした図版構成が鮮明で，美しい写真を用いてレイアウトされており生徒の興味関心を高める構成になっている。 ・ものの見方や感じ方を中心に構成され，自ら新しいものを考え出す発想力や思考力を出す工夫がなされている。
保健 体育	学研教育 みらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいを明確に示しており，生徒自身が課題を設定しやすくなっている。 ・章のまとめとして，確認問題が2ページある。 ・ソーシャルメディア（PC・スマホ等）の使用についての表記がある。（睡眠・休養，性情報への対処など） ・心肺蘇生，AEDの説明がポイントを押さえてあり分かりやすい。 ・本文の箇所と資料の箇所が視覚的に分かりやすい。 ・言語活動については「言語」と明記され使いやすい。
技術・ 家庭 （技術 分野）	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・各編の見出しに小学校での学習内容との関連が示されている。 ・各内容の「評価と活用」において，それぞれの技術と「環境との関わり」「経済との関わり」「社会との関わり」「技術の開発」の4つのテーマで，実生活・実社会との関連付けをしている。 ・生活に役立つ製作品の構想で，身のまわりの製品を見て，その問題点や課題を具体的に挙げ，生活を豊かにするための工夫や改善方法を考えさせている。 ・本文記述や内容に関連付けられた写真が，とても多く配置されている。実習例では，教科書を見開きで左から右へと作業手順が示されている。学習内容と関連を17種類のマークにより示している。 ・各編の見出しに小学校での学習内容と，他教科との関連が示されている。 ・身のまわりの製品・電気製品・自転車・自動車・情報関連機器など，身近なものを例に挙げている。
技術・ 家庭 （家庭 分野）	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・学習を深めるうえで役立つ内容・他の章との関連，他教科との関連をそれぞれマークで示している。 ・横幅をA4サイズにしたことで，資料や写真等が大きく見易い。そのことで，調理手順の写真が大きく，盛りつけ図まで掲載されており分かりやすい。 ・衣生活の実習例のページにはものさしのメモリが印刷される等の工夫がある。 ・領域構成に工夫があり，生徒の興味関心を引き出す内容になっている。
英 語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに学ぶことが明記されていて，学習のめあてを持って授業に臨むことができる。 ・内容においても様々な分野が取り扱われており，興味・関心を持てる内容になっている。 ・巻末にCan-Doリストがつけられており，年間でどのような学習をするのか，どのような力が付くのかがよくわかる。Projectで4領域を統合した活動ができるように配慮されている。 ・We're Talkingは3年間をスパイラルに取り扱えるように配慮されている。 ・基礎・基本，発展の区別をつけて教えきることができる。特に基礎・基本

	<p>の定着には適した教科用図書である。各単元においてGetのパートはコンパクトにまとめられており、基礎・基本の定着に適している。</p> <ul style="list-style-type: none">・Use Readの分量が多く、入試に対応する力をつけることに適している。・図やグラフが文章と一緒に使われており、資料の読み取りについても学習ができるようになっている。・総合的な力をつけるために目標を持って取り組むことができる教科用図書である。・読み物教材においても精選されていて生徒にも読みやすくなっているととも、興味関心を持つ内容になっている。
--	---